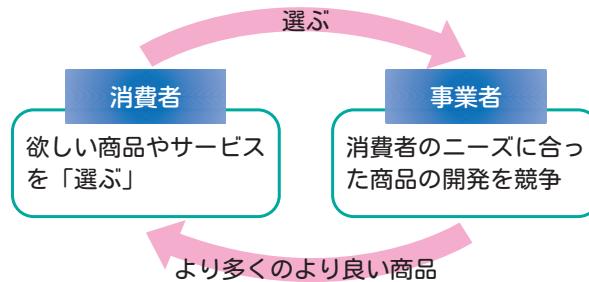


**市場において消費者は  
重要な役割を果たしています。**

**大切なのは  
賢く確かな「消費者の目」です。**

消費者が確かな情報に基づき商品やサービスを「選ぶ」ことを通じて、事業者は消費者のニーズにあった商品の開発を競い合い、より多くのより良い商品を販売するようになります。

「消費者の目」が、市場を動かしているのです。



### 独占禁止法の目的

独占禁止法や競争政策は、事業者間の公正で自由な競争を促進するためのものであり、それを通じて、「一般消費者の利益を確保する」ことが期待されています。

みんなの「選べる」  
利益を守る！



### 最後に・・・

公正取引委員会では、違反行為の取締り以外にも、様々な事業分野の実態調査を実施し公表しています。

また、独占禁止法の普及啓発のため、一日公正取引委員会、独占禁止法教室、消費者セミナーといった広報活動もしています。

何か御相談や御質問などありましたら、全国の相談窓口までお気軽にお寄せください。

### 〈相談窓口〉

公正取引委員会事務総局	官房総務課	03-3581-5471(代)
北海道事務所	総務課	011-231-6300
東北事務所	総務課	022-225-7095
中部事務所	総務課	052-961-9421
近畿中国四国事務所	総務課	06-6941-2173
中国支所	総務課	082-228-1501
四国支所	総務課	087-811-1750
九州事務所	総務課	092-431-5881
沖縄公正取引室		098-866-0049

インターネットなどでも、様々な情報を提供しています。是非、ご利用ください。

<https://www.jftc.go.jp/>



@jftc JapanFTC YouTube JFTCchannel

## 「選べる」を消費者に

私たちの暮らしと  
独占禁止法の関わり



公正取引委員会  
キャラクター  
どっくん

公正取引委員会

## 事業者間での競争が大切です！

市場とは、多くの事業者と消費者が「自由に様々な商品を売買する場」のことをいいます。例えば、何かを購入しようとすると、「市場に参加していることになるのです。

事業者は、自らの創意工夫によって、消費者から選ばれる魅力的な商品を供給しようと互いに競争します。その結果、様々な商品が市場に並ぶことになり、消費者は多くの商品の中からより自分の欲しい商品を選ぶことができます。



### 競争によって消費者の利益が保たれています！



## 私たちの暮らしとの関わり

もし、市場の競争が無かったらどうなるのでしょうか。例えば、性能が悪く高額な商品しか市場に出回らなくなるかもしれません。そうすると、消費者にとって多様で自由な選択が困難になり、消費者の利益が確保されなくなります。

そのようなことを防ぐために市場の競争を制限・阻害する行為を禁止し、消費者の利益を守っているのが独占禁止法であり、国の行政機関である公正取引委員会が運用しています。

### 消費者に身近な事件の例

旅行会社が話し合って修学旅行におけるバスやホテルの料金を高く設定（カルテル）



価格競争が無くなると、どこも値段を下げるから、高い料金を支払わないといけなくなるね。



公正取引委員会では、このような独占禁止法に違反する行為をした事業者を取り締まっています。

スポーツシューズメーカーが人気商品Aの値引き販売を禁止（再販売価格の拘束）

